

受益者の皆様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9（中国・ダブルベア9）」は、2025年9月10日に信託期間が満了し償還となりました。

当ファンドは外国投資信託「パッシブ・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券」を通じて、主として円建の日本国債およびスワップ取引に投資を行い、実質的に日々の基準価額の値動きが中国の株価指数であるハンセン中国企業株指数（H株指数）の日々の騰落率の「概ね2倍程度反対」となる投資成果を目指して運用を行います。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに運用状況をご報告申し上げます。これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

**T&Dダブルブル・
ベア・シリーズ9
（中国・ダブルベア9）**

商品分類（追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型））

第2期（償還日 2025年9月10日）

作成対象期間：2024年9月11日～2025年9月10日

第2期末（2025年9月10日）	
償還価額	3,183円23銭
純資産総額	21百万円
第2期	
騰落率	△65.8%
分配金合計	－円

（注）騰落率は収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

<閲覧方法>

右記URL⇒「ファンド情報」⇒「ファンド情報トップ」⇒当ファンド名を選択または検索⇒「各種資料のダウンロード」⇒「運用報告書（全体版）」を選択



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

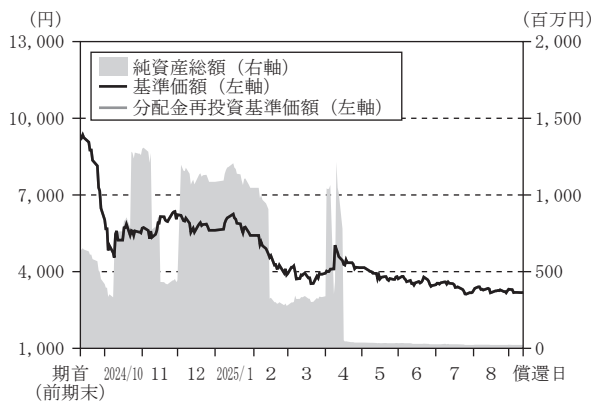
お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

<https://www.tdasset.co.jp/>

基準価額等の推移



第2期首：9,302円

第2期末：3,183円23銭（既払分配金一円）

騰落率：△65.8%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、期首（2024年9月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の変動要因

「パッシブ・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券」への投資を通じて、日々の基準価額の値動きが、中国の株価指数であるハンセン中国企業株指数（H株指数）の日々の騰落率の概ね2倍程度反対となる投資成果を目指して運用を行いました。ハンセン中国企業株指数が上昇した結果、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

1口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2024/9/11～2025/9/10		
	金額	比率	
平均基準価額	4,564円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	42円 (20) (20) (2)	0.924% (0.440) (0.440) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	1 (1)	0.021 (0.021)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	43	0.945	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

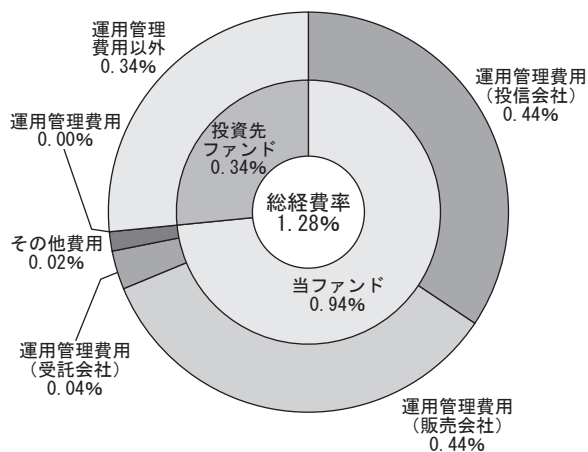
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1万口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は、1.28%です。



総経費率 (①+②+③)	1.28%
①当ファンドの費用の比率	0.94%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.34%

(注) ①の費用は、1口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

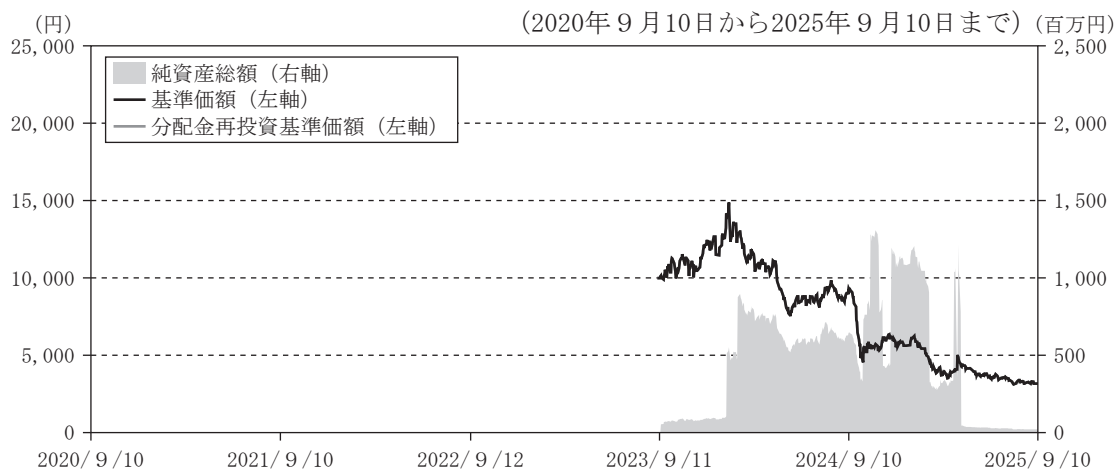
(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年9月8日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

	2023年9月8日 設定日	2024年9月10日 決算日	2025年9月10日 償還日
基準価額(分配前) (円)	10,000	9,302	3,183.23
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	—
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	—	△ 7.0	△ 65.8
純資産総額 (百万円)	1	648	21

- (注) 当ファンドは、日々の基準価額の値動きが、対象とする国の株価指数の日々の値動きの概ね2倍程度反対となる投資成果を目指して運用を行います。したがって、たとえ正確に運用目標が達成されたとしても、2日以上離れた日との比較においては概ね2倍程度反対の投資成果が得られる訳ではないため比較が出来ないことから、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。
(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

投資環境

■ 中国株式市況

期初から2024年12月にかけては、人民銀行の大規模緩和や不動産規制緩和で大幅上昇しましたが、中東情勢の緊迫化や米大統領選でのトランプ氏勝利による米中対立懸念で反落しました。2025年1月から3月にかけては、不動産債務不安や米金融政策不透明感で軟調も、市場支援策が下支え、その後はAI（人工知能）関連を中心に上昇しましたが、米中摩擦や増資懸念で上値は限定的となりました。4月から償還日にかけては、米中関税合戦で下落する局面もありましたが、中国金融当局による金融緩和や米中協議進展期待、AI・EV株高で反発しました。その後は、地政学リスクの高まりを背景に下押し圧力が高まったものの、内需改善や不動産支援が下支えしました。

■ 国内短期金融市況

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の0.08%から期末は0.41%となりました。期中においては、日銀の追加利上げに対する思惑や国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

当該投資信託のポートフォリオ

■ 当ファンド

期を通じて、「パッシム・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券」を高位に組入れました。組入比率は、追加設定・解約や組入投資信託証券の価格の変動による運用資産の増減はありましたが、概ね高位で推移しました。残りの資産につきましては、「マネーアカウントマザーファンド」およびコール・ローン等で運用を行いました。満期償還に伴い、2025年9月初めに「パッシム・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券」および「マネーアカウントマザーファンド」を売却し、償還日までコール・ローン等による安定運用を行いました。

■ パッシム・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券

主として日本国債等の現物資産へ投資する一方で、JPモルガンチェースバンクN. A.などを相手方とするスワップ取引（元本交換を伴わない）を高位に組入れ、実質的に日々の基準価額の値動きが、中国の株価指数であるハンセン中国企業株指数（H株指数）の日々の騰落率の概ね2倍程度反対となる投資成果を目指して運用を行いました。

■ マネーアカウントマザーファンド

国庫短期証券を50%超組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

お知らせ

- ・2025年1月28日適用で、受益権の取得申込の受付不可日を変更する約款変更を行いました。
- ・2025年4月1日適用で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款の変更を行いました。

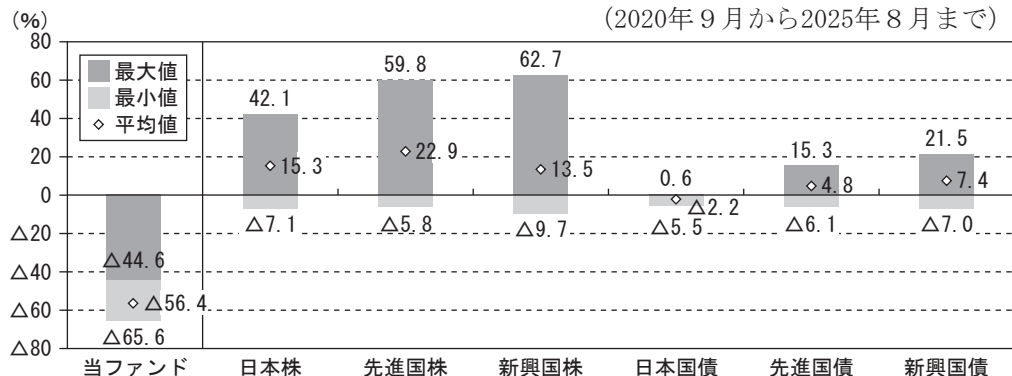
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当該投資信託の概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）	
信 託 期 間	2023年9月8日から2025年9月10日まで	
運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主 要 運 用 対 象	円建の外国投資信託「パッシム・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券」および国内投資信託「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
	パッシム・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券	主として円建の日本国債を投資対象とします。 J Pモルガンチェースバンク N. A. ロンドン支店、またはJ Pモルガンチェースグループに属する金融機関をカウンターパーティとしたスワップ取引を行います。概ね純資産相当額程度で行うものとします。 スワップ取引を利用して、実質的に日々の基準価額の値動きが中国の株価指数であるハンセン中国企業株指数（H株指数）の日々の騰落率の概ね2倍程度反対となる投資成果を目指して運用を行います。
	マネーアカウント マザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
	パッシム・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券	店頭オプション、上場オプション、ETFに原則として直接投資を行いません。 有価証券の空売りは行いません。
	マネーアカウント マザーファンド	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

【参考情報】

■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注) 上記は、2020年9月から2025年8月の5年間の各月末における直近1年間騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。
- (注) 当ファンドおよび代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注) 騰落率は直近月末から60ヵ月遡って算出した結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。
- (注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- (注) 当ファンドは2023年9月8日に設定されたため、2024年9月以降のデータをもとに表示しております。

○各資産クラスの指数

- 日本株・・・東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) ※1
 先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース) ※2
 新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) ※3
 日本国債・・・NOMURA-BPI 国債※4
 先進国債・・・FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) ※5
 新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース) ※6
 (注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

- ※1 東証株価指数 (TOPIX) とは、株式会社JPX総研が算出する株価指数で、日本の株式市場を広く網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。TOPIXに関する一切の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研に帰属します。
- ※2 MSCI コクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。
- ※3 MSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した新興国の株式市場の動きを捉える株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。
- ※4 NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本で発行されている公募利付国債の市場全体を表す投資収益指数です。その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、対象インデックスを用いて行われるT&Dアセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。
- ※5 FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- ※6 JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドは、JPモルガン社が算出し公表している、現地通貨建てのエマージング・マーケット債で構成されている指数です。同指数の著作権はJPモルガン社に帰属します。

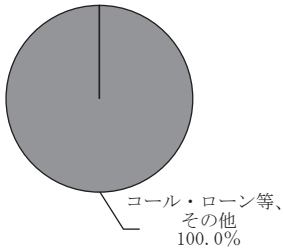
当該投資信託のデータ

当該ファンドの組入資産の内容

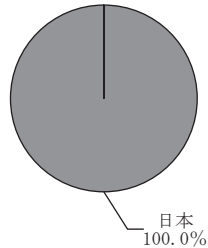
■ 組入（上位）ファンド（銘柄）

償還時における組入れはありません。

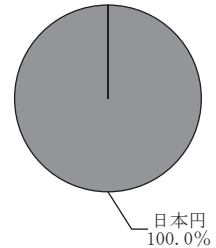
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国別配分は発行国を表示しております。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）をご覧ください。

純資産等

項目	償還時
	2025年9月10日
純資産総額	21,891,068円
受益権総口数	6,877口
1口当たり償還価額	3,183円23銭

(注) 期中における追加設定元本額は7,022,520,000円、同解約元本額は7,650,750,000円です。

組入上位ファンドの概要

パッシブ・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券 (2023年9月11日から2024年6月30日まで)

■ 基準価額の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年9月11日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 設定日の基準価額には、当初元本を用いております。

以下はパッシブ・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンドの状況です。

■ 組入銘柄

(組入銘柄数: 5銘柄)

銘柄名	種類	利率	償還日	比率
第448回利付国債(2年)	国債	0.005%	2025/5/1	35.1%
第444回利付国債(2年)	国債	0.005	2025/1/1	26.7
第442回利付国債(2年)	国債	0.005	2024/11/1	15.2
第141回利付国債(5年)	国債	0.1	2024/9/20	6.9
第335回利付国債(10年)	国債	0.5	2024/9/20	5.2

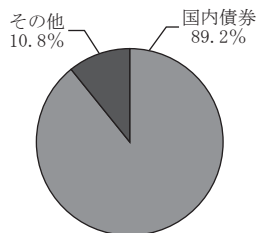
■ スワップ取引の状況

想定元本額	評価額	比率
19,723,600円	10,131,698円	1.8%

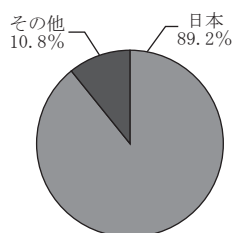
■ 1口当たりの費用明細

1口当たりの費用明細に相当する情報がないため、開示することができません。

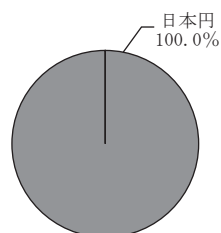
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 「パッシブ・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド - クラスE証券」は円建ての外国投資信託「パッシブ・トラスト」のサブファンドです。組入銘柄、スワップ取引の状況および各配分のデータは「パッシブ・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド」の監査済報告書の入手可能な直近の決算期末（2024年6月30日）現在のものです。日付は現地基準です。

(注) 「パッシブ・トラスト - チャイナ 2x ベア・ファンド」における「クラスE証券」の決算期末の持分比率は100.0%です。なお、持分比率は監査済報告書の情報をもとに当社が算出したものです。

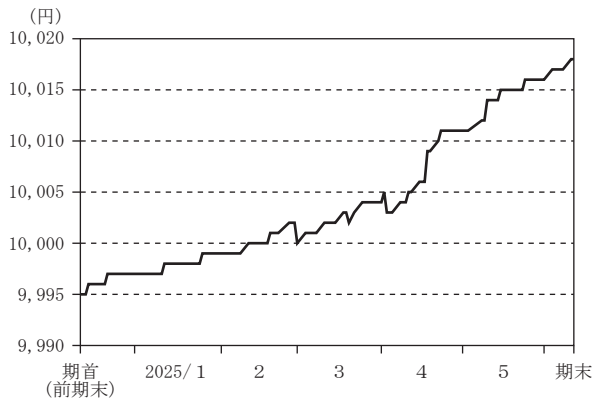
(注) 組入銘柄、スワップ取引の状況および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄、スワップ取引の状況および各配分の比率はJPモルガン証券株式会社より入手した情報をもとに作成しております。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）をご覧ください。

マネーアカウントマザーファンド (2024年12月11日から2025年6月10日まで)

■ 基準価額の推移



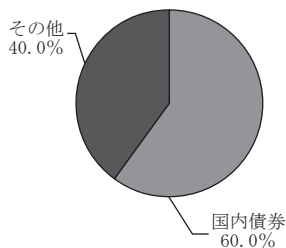
■ 組入銘柄 (組入銘柄数：1銘柄)

銘柄名	種類	利率	償還日	比率
第1238回国庫短期証券	国債	-%	2025/6/20	60%

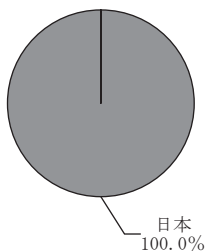
■ 1万口当たりの費用明細

計算期間において発生した費用はありません。

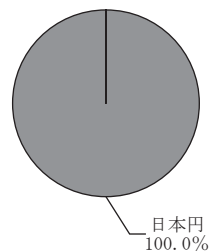
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 組入銘柄および各配分のデータは直近の決算日現在のものです。
 (注) 組入銘柄および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
 (注) 国別配分は発行国を表示しております。
 ※詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。